



農業用水路への通水状況



子供達による EM 菌団子の投与

ひがしはった

東八田農地・水保全活動組織

本地区は、福岡県の北東部に位置し、城井川を水源とする小川沿いに分布する、水田地帯である。地域は、平成 25 年度に基盤整備が完了し、認定農業者を基軸とした効率的な農業経営が図られている。

一方で、高齢化により農業の生産基盤である、ため池・水路・農道等の維持管理状態は必ずしも十分ではなくなってきていることが地域の課題であった。

そこで、従来の施設管理は、個人管理及び自治会の環境整備活動に委ねられていたが、平成 24 年度から「東八田農地・水保全活動組織」を設立し、組織として活動を開始した。本組織では、農業者・非農業者及び自治会等の各団体が連携して集落及び周辺の農業資源と環境の維持向上を図り、魅力ある「ふるさと」作りを目指して活動を行っている。



福岡県築上町



水質が改善された農業用水路

〔水質浄化、生物多様性保全、保健休養〕

年間を通して水路に通水することによって、水質の改善、生き物の生息空間の確保を行っている。また、EM 菌（有用微生物群）団子投入による水質保全活動をあわせて実施した結果、魚が住み、虫が舞う、美しい水路となり、子供達の遊び場になっている。また、水路の水質についてパックテストを利用したモニタリングを行って水質保全活動の効果の確認を行っている。

〔景観の保全〕

草刈り作業の省力化のために機械を導入したことによって、広範囲の作業が実施可能となった。また、草刈りが危険な急傾斜な箇所については防草シートの設置をして草刈り範囲と危険箇所の削減を行っている。また、遊休農地で花を植栽することで、地域内外の人々の癒しの空間となっている。

〔体験学習と教育〕

地域の子ども会等との交流活動では、芋の植付をし、秋に収穫を行い、石焼き芋をして地域住民にも配布を行い子供から大人まで集落全体で盛り上がっている。



大型草刈機での草刈り



防草シートの敷設



遊休農地でのコスモスの植栽



芋掘りでの交流活動